

第6回豊中市中学校教科用図書選定委員会 会議録

1. 日 時 令和5年(2023年)7月26日(水) 14時00分～16時15分
2. 場 所 豊中市役所第一庁舎 教育委員室
3. 出席者 委員14名
4. 内 容
 - (1) 委員長あいさつ
 - (2) 答申資料の策定について
 - ・第5回選定委員会審議の続き

【道徳】

- 委員長：前回の続きから行う。3者に推薦が絞られていた。光文が「◎」になると考える。日文、東書が「○」でいかがかと考えている。
- 委 員：日文は性別による固定観念等、人権的な配慮をしている部分は答申に残したい。
- 委員長：それでは光文が「◎」日文、東書が「○」でよろしいか。
- 全委員：異議なし。

【理科】

- 委員長：報告会では、啓林館、次いで東書と大日本が評価されていた。調査員の評価を踏まえれば、啓林館「◎」、東書と大日本が「○」となるがいかがか。
- 全委員：異議なし。

【生活】

- 委員長：報告会の意見では、東書、学図、光村が評価されていた。意見をいただきたい。
- 委 員：東書はシンプルで見やすい。精選されている。
- 委員長：他にご意見がなければ、東書「◎」、学図と光村「○」でよいか。
- 全委員：異議なし。

【英語】

- 委員長：報告会では東書を推す声が多かった。東書は「◎」でいいのではと考える。次いで教出と光村になる。意見をお願いしたい。
- 委 員：中学校への接続という視点でも東書「◎」、教出「○」でいいのではないか。
- 委 員：教出は名所、名物マップが見やすい。教出は「○」でよいと思う。
- 委員長：では、東書「◎」、教出「○」でよろしいか。
- 全委員：異議なし。

(3) 調査員所見等・総合所見について

- 事務局：答申資料について確認をお願いしたい。
- 委員：国語の光村について、擬態語の表現を動物のイラストをもちいての表現の方が伝わるのではないか。
- 委員：社会の日文について、協働的な学びという言葉を入れたい。
- 委員：音楽の教出では、日本の音楽文化と外国の音楽文化の理解。教芸では、諸外国の音楽文化についての記述があったので、追加してほしい。
- 委員：図画工作の日文について、手元の写真に関する記述は残したい。
- 委員：家庭科の東書は家族構成にも配慮されているという意見があった。豊中市としても残したい。
- 委員長：豊中市としても大切な視点であるという意見ですね。
- 委員：理科の大日本について、条件制御の技能が身につくという言葉を入れたい。
- 委員：英語について。教出には車いすや赤ちゃんなど、人権に配慮されている記述がある。東書にも表紙には車いすのイラストがある。東書にも載せるべき。
- 事務局：今、頂いたご意見を反映させた形で修正する。最終確認は、委員長にお願いする形によろしいか。
- 全委員：異議なし。

(4) 今後の予定について

7月31日(月) 答申予定

8月上旬 臨時教育委員会会議 教科用図書採択

(5) 副委員長あいさつ